



【教育目標】自ら考え 判断し 明日を創る子どもの育成

学校報 梵天

E-mail ouchi-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
http://www.city.yurihonjo.lg.jp/edu/ouchi-es/index.html

由利本荘市立大内小学校 校長室から
令和7年10月15日 No. 21

令和7年度 後期スタート！

4日間の秋休みを終え、後期がスタートしました。いよいよ、令和7年度も折り返しとなりました。後期は3月末まで半年間あるのですが、冬休みと春休みがあるため、登校日数は1・2年生は95日、3～5年生が96日、6年生が92日間です。充実した後期となるよう、職員一同、子どもたちを支援して参ります。後期もこれまでと同様、ご支援ご協力をお願いいたします。



後期にがんばりたいこと

3年 伊藤 **

わたしが後期にがんばりたいことは三つあります。

一つめは、家のお手伝いです。前期は、おさら洗いやせんたく物をほすことをがんばっていました。これまでは、たのまれてからお手つだいをしていたけれど、後期からは、自分で気づいたことを進んでやりたいです。11月には、きょうだいがふえるので、お父さんやお母さんをもっと助けてあげたいです。妹たちのめんどどうもみて、分からないところを教えてあげたいです。

二つめは、進んで自分の考えを話すことです。前期は、はずかしくて、手をあげて発表することがあまりできませんでした。でも、後期は、4年生になるための大切な半年間です。レベルアップするために、後期はせっきょくてきに、話したいです。10月には、学習発表会もあります。そのために、毎日の音読で、口を大きく開いて。大きな声で読むことをがんばります。大きな声で話したり、動きをつけて表現したりして、3年生の発表をもり上げていきたいです。

三つめは、元気で明るいあいさつです。3年生になったばかりのころは、朝ねむくて、あまり元気なあいさつができませんでした。でも、もう少し明るいあいさつをしてみようと思って、元気にあいさつしてみると、自分の気持ちも明るくなり、朝からすっきりした気持ちになりました。だから、後期は、いつでもどこでも、だれにでも、元気なあいさつをたくさんしたいです。

後期は、はずかしがらずに、自分からちょうせんしていきます。



後期にがんばりたいこと

5年 小助川 **

わたしが後期にがんばりたいことは、二つあります。

一つめは、相手の目を見てあいさつすることです。なぜかという、委員会であいさつ運動をがんばっているときに、気持ちよくあいさつをするためには、相手の目を見ることが大切だと考えたからです。相手の顔を見ないであいさつをすると、あいさつをされた人も、自分にされたと気づかないし、どうでもいいあいさつになってしまいます。全校のみんなにあいさつの大切さを伝えるためにも、あいさつ運動にめあてをもって取り組むようにしたいです。

二つめにがんばりたいことは、6年生になるための修行です。あと半年で、大内小学校の最高学年になります。そのときになって困らないように、今から心構えをしておきたいです。修行の「その一」は、「低学年のみんなに優しくすること」です。掃除のときに、掃除の仕方を教えてあげたり、具合が悪い時には、保健室に連れて行ってあげたりしたいです。そうすることで、安心して過ごしてもらえと思っています。修行「その二」は、「上級生としての役目を果たすこと」です。6年生になると、委員会やクラブの進め方、集会の進行など、児童会のリーダーとしての役割がたくさんあります。今の6年生がやっていることをよく見て、しっかり覚えて、来年困らないようにしたいです。修行「その三」は、「学習」です。わたしは発表するのが苦手なので、人の意見をよく聞いて、自分の考えも伝えていくようにしたいです。算数の倍数と約数がごちゃごちゃになってしまうことがあるので、それぞれの特性を理解して、しっかり覚えたいです。

今、がんばっているスポ少も、ケガに気を付けながら、一生懸命取り組みたいです。

6年生になる前の半年間を、大事に過ごしていきたいと思っています。



6年 大友 **さん作

令和7年度大内小学校学習発表会

今年度の学習発表会に向けて、どの学年もがんばっています。ぜひ、ご参観ください。詳しくは、配布済みのお便りをご覧ください。プログラムは、来週、配布予定です。

日時 令和7年10月25日(土) 9:00～11:05

場所 大内小体育館(学年発表) ランチルーム(作品展示)

☆6年生が図工の時間に作成した学習発表会のポスターは、児童玄関、大内中学校、保育園、各町内へ掲示しています。